

令和2年度あま市歯と口腔保健推進協議会 会議録

1 開催方法

書面会議

2 報告事項

令和元年度あま市歯と口腔保健推進協議会会議録要旨について

3 議題

- (1) あま市歯科保健事業について
- (2) 歯と口腔保健計画について

記

報告事項

令和元年度あま市歯と口腔保健推進協議会会議録要旨について【資料1】

議題

- (1) あま市歯科保健事業について【資料2】【資料3】

(渡邊剛委員)

10020 健診において、「健康推進課職員が訪問し、観察の後、協議会歯科医師による歯科口腔健診で必須診査項目の実施を経て表彰する」はどうか？

(事務局)

10020 表彰については、アンケート調査で対象者を把握し、該当者宅において海部歯科医師会の歯科医師が口腔健診を行い、後日市長と海部歯科医師会長、市職員が訪問し表彰する予定です。

(梅屋委員)

コロナウイルス感染症対策の中、事業の遂行に課題が多くなっている。適切な対策の下で事業を再構築することが必要。

(事務局)

コロナウイルス感染症対策のため、事業時間の短縮、対象者を少なくして回数を増やしました。また感染危険のある事業内容を削除いたしました。今後も十分な感染予防対策を行った上で事業を進めて参ります。

(神田委員)

0歳児歯科健診は何故希望者と記入されているのか。

(事務局)

あま市歯科医師連絡協議会との話し合いにより、この事業の内容や対象者などを決め事業を決定しました。市民のニーズを把握しながら、事業を実施していく中で検討していきます。

(神田委員)

介護事業、高齢者のフレイル予防の進捗状況はどのようになっているか。

(事務局)

今年度より、地域サロン参加者に対し、口腔機能向上に関する講話と健口体操を実施した。来年度も実施予定。

平成29年度より民生委員のご協力をいただき、65歳以上世帯に対し、健口体操の資料の配布をしている。今年度は10,423人に配布した。沢山の該当者に必要な情報を届ける貴重な事業となっており、今後も継続実施予定。

(2) 歯と口腔保健計画について【資料4】【資料5】

(渡邊剛委員)

8020表彰について、その中でも特に優れている方に8020特別賞を改めて設けてはどうか？

(事務局)

今後、この表彰の対象者や内容を検討する際、参考にさせていただきます。

(渡邊剛委員)

お薬手帳について、「啓発」と述べるだけでなく、来年度は、歯と口腔の健診時にお薬手帳を持参していただくなど具体的に明記するのはどうか？

(事務局)

歯科医院での治療や健診の際にも活用できるように、歯と口腔の健診等で啓発していく。

(渡邊剛委員)

「歯みがき指導を推進する」の今後の取り組みで、一時的ではなく、年間を通じて給食後の歯みがきの実施を考えてほしい。

(事務局)

給食後の歯みがきについては、コロナ禍でもあり、学校での現状を踏まえ、

先生方と協議が出来ればと考えております。

（渡邊剛委員）

「介護予防（口腔機能の向上）を啓発する。（高齢者）」の取り組みについて特に、口腔機能低下症を見据えたオーラルフレイルについて講座指導をすることを要望します。

（事務局）

オーラルフレイルについては現在、介護予防教室や民生委員を通じての資料配布で周知啓発している。今後の取り組みに詳しく明記します。

（梅屋委員）

令和3年度の間接評価を、令和8年度の最終評価が、現在の計画の延長で良いのか、事業の実効性を省みて検討を要する。

（事務局）

評価につきましては、国や県の動向も参考に、新型コロナウイルス感染症の影響も鑑み、検討します。

（神田委員）

新型コロナウイルス感染症のため、集団方式の事業の中止や、受診者の減少が有る。歯科健診、各種リーフレットの配布、アンケート調査等、個別方式で出来ることは、かかりつけ歯科医院などの協力をお願いすることは出来ないか。

（事務局）

協力していただけることが有るか、あま市歯科医師連絡協議会に確認いたします。

（大崎委員）

今年度は、コロナウイルス感染防止の観点から多くの学校で給食後の歯みがきを実施できない状況にある。来年度も引き続き難しい状況にあると考えられるので、記載の目標値（資料4）の達成には至らない可能性が高いと思う。

（事務局）

数値目標の達成等については、現状を見据えて評価していく。また中間評価の際に、最終評価の目標値についても検討します。